

一般財団法人 日本山岳スポーツ協会

2020年度定時評議員会・第1回理事会

議案書

2020年 6月16日



※コロナ過により書面議決による決済表決会議

目次

第1号議案	2019年度事業報告
第2号議案	2019年度収支計算書
第3号議案	2020年度事業計画
第4号議案	2020年度予算書
第5号議案	役員改選

第1号議案 事業報告

＜2019年度事業報告＞

「日本における明日のトレイルランニングの普及発展」に向けてスタートした（一財）日本山岳スポーツ協会は、その大衆中核組織・東京ハセツネクラブも発足12年となりました。新しい会員も加わり、300名近くの会員数（正会員、顧問、参与を含む）を数えるに至り、活動の幅を広げることが出来つつあります。

2019年度の活動は、大会運営団体として組織を確立すると同時に日本におけるトレイルランニングのナショナルセンター作りの為に一般財団法人日本トレイルランニング協会はトレイル世界選手権に世界の動勢と連帯、調査を兼ねて選手帯同のStaffをトレランJAPANより派遣する件について昨年のハセツネCUPをはじめとして国内の5大会はトレイル世界選手権予選会を兼ねていました。世界の動勢と連帯、調査を兼ねて選手帯同のStaffをトレランJAPANより派遣する件についてトレランJAPANでは決定を得ました。（公社）東京都山岳連盟トレイルランニング委員会は、協会の中核として各種事業を進めてきました。

2019年3月31日開催されたハセツネ30Kは第11回を迎えました1,648名のランナーが出走され、また今回も障がいをもつランナーが参加されました。完走者は1,621名、完走率は98.3%と高率となり、多くの方が奥多摩の素晴らしい自然を楽しまれたことと思います。

男子総合優勝は、城武 雅選手。フィニッシュタイムは2時間40分03秒で優勝となりました。また女子総合優勝は、高村 貴子選手。フィニッシュタイムは3時間9分10秒でした。

上位選手だけでなく、全力を出し健闘された全てのランナーに敬意を表したいと思います。

第26回日本山岳耐久レース（24時間以内）～長谷川恒男CUPは台風19号の直撃を受け道路の崩壊や地元の避難命令、大会会場が避難場になるなど選手の安全を考え27年目にして初めて大会を中止いたしました。

第12回安全走行講習会（年間講習会計6回、参加者：延べ200人）は、大きな事故もなく、いずれも成功裏のうちに運営することが出来ました。大会が中止となり選手マーシャルが未実施となりました。

また、公益社団法人東京都山岳連盟トレイルランニング委員会の専門委員としての資質向上の為に、その構成員であるクラブ員の為に、クラブ発足当初からの課題でもありましたクラブ独自の活動として、雪上訓練並びに、岩場の登攀訓練を行い、次代のトレイルランニング普及のためのリーダーの育成という取り組みも行うことができました。

又、毎年クラブ員の中から（公財）日本体育協会公認山岳スポーツ指導員資格を受講・受験し資格を付与されました。日ス協公認指導者として東京ハセツネクラブ内の指導者は東京都スポーツ指導者協議会に入会しトレラン部会を立上げる方針を確信し、トレイルランニングの公認指導員の研究創設の為に大きな前進となろうとしています。

国際的にもトレイルランニングのブームが続く中、トレイルランニング世界選手権の日本における代表を決定する為ハセツネCUPが予選大会として認定されました。

一般財団法人日本トレイルランニング協会はトレイル世界選手権に世界の動勢と連帯、調査を兼ねて選手帯同のStaffをトレランJAPANより派遣する件について昨年のハセツネCUPをはじめとして国内の5大会はトレイル世界選手権予選会を兼ねていました。世界の動勢と連帯、調査を兼ねて選手帯同のStaffをトレランJAPANより派遣する件についてトレランJAPANでは決定を得ました。

選手帯同役員は国内から現理事の岸正夫氏、現地ヨーロッパ在住の元理事の長島徹治氏を派遣費用（渡航・現地費用・滞在費）はすべて一般財団法人日本トレイルランニング協会に負担することになり負担

金は顧問の協力者による献金でまかなう事となりました。

またその後世界選手権選考派遣を受けて次回の「トレイルラン世界選手権 2021」の代表選手選考に関して、今後は世界陸連から委託を受けた日本陸上競技連盟からトレラン JAPAN が主体で、代表選考を行うことが決定し 2021 年大会の 4 種目（Vertical、10 キロ、40 キロ、80 キロ）の代表を選ぶに、そのためには選考方法に関して 3 月頃までに決定する、選考委員会を鎌木・福田・三浦・千葉・岸・宮地の 6 名で結成しました。

トレイルランニングの国際化の流れを国内にも普及すべく組織の趣旨でもある「トレイルランニングの普及」に向けた活動の実践ができた年度でもあったと総括し、2019 年度の事業報告といたします。別紙「2019 年度活動報告」により具体的な活動報告をいたします。

<2019 年度活動報告>

資料 1 として添付する

第 2 号議案 2019 年度収支計算書

<決算報告>

貸借対照表及び賞味財産増減計算書を資料 2 として添付する。

<会計監査報告>

資料 3 として監査所見とともに添付する。

以上の事業報告及び決算を中嶋正治監事の監査を 6 月 11 日福田都介会計事務所において承認した。

第 3 号議案 事業計画

<2019 年度事業計画>

2020 年度の事業実施に当たっては、まず当財団の基幹事業である「2020 年第 12 回ハセツネ 30K と第 28 回日本山岳耐久レース（24 時間以内）～長谷川恒男 CUP」について、円滑な大会運営を行うとともに、あらゆる視点から改善を進め、自他ともに日本におけるトレイルランニングの老舗として国際主要トレイルランニング大会と肩を並べる、世界最高峰の大会を目指す。

昨年の ハセツネ CUP 優勝者を代表とするトレイル世界選手権 2021 の日本代表選手団を応援する為に、一般財団法人日本トレイルランニング協会の要請も有、日本代表選手団応援 T シャツを購入し、その経費を除いた収益金を選手の皆様の支援金とする活動に協力する。

その他の事業として、一般財団法人日本山岳スポーツ協会・日本山岳耐久レース公式クラブ「東京ハセツネクラブ」については、会員組織をさらに充実させていくとともに、会の山岳講習会トレイルランニングイベントを実施し、多くの会員に山岳活動及びトレイルランニングの機会や普及に貢献していきます。

(公財)日本体育協会公認山岳スポーツ指導員資格を受講・受験し資格が付与された東京ハセツネクラブ内の指導者は東京都スポーツ指導者協議会に入会しトレラン部会を立上げ、トレラン指導員確立の為に活動していきます。

また、環境保全活動については、春と秋のグリーンフェスティバル通じた活動をはじめ、様々な場面で環境保全活動を実施していく。

昨年から進めている日本におけるトレイルランニングのナショナルセンター創設のための基本組織、日本トレイルランニング協会(トレラン JAPAN)の組織的活動に中核として参画してまいります。

トレイルランニングの国際化の流れにそった活動をさらに進めます。

こうした事業を行うため、当財団の運営に当たっては、多くの人や企業から支持を集めることにより、財源を確保し、自律的な経営基盤を確立する。

さらに、経営の透明性の向上にも努めていきます。

第4号議案 2020年度予算書

資料4として添付する。

第5号議案 役員改選

評議員及び理事の選任について定款第10条(評議員の選任)、定款第19条(理事の選任)に基づき評議員会の決議により一般財団法人日本山岳スポーツ協会任期満了の理事10名の重任を評議員会の決議により選任する。

一般財団法人 日本山岳スポーツ協会役員

【評議員】(任期2019年6月14日～2023年6月13日)

評議員(任期中)	亀山 健太郎	日本山岳・SC協会副会長
評議員(任期中)	長谷川 昌美	大会名誉顧問
評議員(任期中)	藤田 良雄	実行副委員長

【理事】(任期2020年6月16日～2022年6月15日)

理事長(重任)	宮地 由文 代表理事	統括
理事(重任)	原 誠一郎	実行副委員長
理事(重任)	岸 正夫	競技部長
理事(重任)	杉山 光正	レースディレクター
理事(重任)	矢嶋 ともみ	総務部長
理事(重任)	川瀬 恵一	救護部長
理事(重任)	金子 良太	国際部長・審判長
理事(重任)	高橋 久美子	事務局長・庶務部長兼務 財務副部長
理事(重任)	坂上 明子	安全走行講習会実行委員長
理事(重任)	粕谷 満晴	財務部長

【監事】(任期2019年6月14日～2023年6月13日)

監事(任期中)	中嶋 正治	業務・財務監査
---------	-------	---------

※ 顧問会計士 福田 都介

顧問弁護士 岩尾 光平

グリーンフィステバル実行委員会 実行委員長 冨塚正守

※ 第28回日本山岳耐久レース長谷川CUP大会会長 松本 敏(公社)東京都山岳連盟会長)

※ 第28回日本山岳耐久レース長谷川CUP実行委員長 遠藤 弘之(JAあきがわ役員)

(一財) 日本トレイルランニング協会 評議員・亀山 健太郎、理事・宮地 由文、岸 正夫、

(公社) 東京都山岳連盟 理事 原 誠一郎 ・名誉顧問 宮地 由文

(公社) 東京都山岳連盟トレイルランニング委員会 委員長 河地 尚志

その他

一般財団法人 日本山岳スポーツ協会

貸借対照表

令和 2 年 3 月 31 日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	61,104,516	【流動負債】	12,733,815
現金預金	58,301,818	前受金	12,709,500
前払金	2,802,698	預り金	24,315
【固定資産】	10,324,000	【固定負債】	0
(基本財産)	10,000,000		
定期預金	10,000,000		
(特定資産)	0		
(その他固定資産)	324,000		
敷 金	324,000		
		負債の部合計	12,733,815
		正味財産の部	
		【指定正味財産】	10,000,000
		寄付金	10,000,000
		【一般正味財産】	48,694,701
		一般正味財産	48,694,701
		正味資産の部合計	58,694,701
資産の部合計	71,428,516	負債及び正味財産の部合計	71,428,516

監査報告書

2020 年 6 月 11 日

一般財団法人日本山岳スポーツ協会
代表理事 宮地 由文

監事 中嶋 正治  ⑩

私は、一般財団法人日本山岳スポーツ協会の
2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までの第 9 期事業年度
の業務について監査を実施し、本監査報告書を作成し、以下の通り報告します。

1. 監査報告の概要

監事は、一般に認められた監査手続きに従い、理事会に出席するほか、事務局からの事業の報告を聴取し、業務及び財産の状況を調査しました。

また、決算報告書及び事業報告書につき検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 決算報告書は、決算の状況を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- (2) 事業報告書は、一般財団法人日本山岳スポーツ協会の業務運営の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 理事の職務執行に関し、不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

財団法人 日本山岳スポーツ協会 2020年度予算案

予 算

収 入		2020年度予算額	備 考
項 目			
協賛金 (ハセツネCUP)		4,000,000	
協賛金 (ハセツネ30K)		1,000,000	
参加費 (ハセツネCUP)		39,000,000	15,000×2,600
参加費 (ハセツネ30K)		12,000,000	10,000×1,200
物品販売		500,000	
雑収益		50,000	

収 入 計

56,550,000

支 出		2020年度予算額	備 考
大 項 目	中 項 目		
1.ハセツネCUP・30K 広報・イベント費	1.告知費	3,500,000	
	2.広報記録関係費	1,000,000	
	3.表彰式及びレセプション関係	2,000,000	
	4.コース周辺整備	2,000,000	
2.ハセツネCUP・30K 安全対策費	1.交通安全対策	2,500,000	
	2.交通規制関係	600,000	
3.ハセツネCUP・30K 競技運営費	1.競技運営費	7,000,000	
	2.選手役員招待関係	1,000,000	
	3.コース運営	4,500,000	
	4.役員・ボランティア関係	5,000,000	
	5.ハセツネCUP運営委託費	6,000,000	京浜企業
	6.都岳連主管料	1,000,000	
	7.日本トレイルランニング協会	500,000	
4.ハセツネCUP・30K	1.申込処理費	4,000,000	
	2.記録管理費	2,800,000	
5.その他イベント運営費	1.関連イベント運営	1,500,000	
6.事務局関係費	1.事務局関係費(家賃等)	6,500,000	
	2.事務局業務委託費	1,050,000	双興通信社
	3.租税公課	100,000	
7.予備費	1.予備費	2,500,000	
	2.環境基金	1,500,000	

支 出 計

56,550,000

収 支 合 計

0

2020年度評議員会・第1回理事会資料

2019年度経過活動報告

- 3月29日 第11回ハセツネ30K部長会議(秋川溪谷リバーティオ)
3月30日 ギャフェス開催 大会前日準備
3月31日 第11回ハセツネ30K
選手エントリー 1364名、出走 1194名、第2関門通過 1187名、
完走 943名、完走率78.9%
- 4月1日 ハセツネ30Kトイレくみ取り立合 告知ポスター回収作業
4月3日 東京都環境局事後モニタリング
4月4日 グリーンフェスティバル準備作業
4月5日 渋谷区体育協会運営委員会
4月6日 第11回春のグリーンフェスティバル
4月7日 小和田御嶽神社春の大祭・お祭り奉納
4月13日 日の出山開山祭り
4月13日 トレラン JAPAN 事務局会議(出資者会議) 北丹沢山岳センター
4月11日 ハセツネ定例会
4月13日 トレラン JAPAN 事務局会議
4月14日 田中林業御礼
4月17日 プチトマト来局 ハセツネ CUP 参加賞(袋)
4月21日 東丹沢トレイルレース 支援
4月26日 NHKハセツネ取材(田中陽希グレートトラバース)
- 5月2日~5日 ハヶ岳長谷川恒男記念庫 Opening(澤井あきる野市市長公式来庫)
5月10日 ハセツネ CUP 優先エントリー開始(優勝者・前年20位・70歳以上・15回完走)
5月12日 安走会(普通救命講習)渋谷消防署
5月13日 第11回ハセツネ30K記録書 発送 全2000通
5月15日 ハセツネ CUP 優先エントリー開始(26回大会ボラ・30K1,000位100位)
5月16日 ハセツネ定例会
5月17日 安走会(印刷作業)
5月18日 ハセツネ30K地元総括会議 秋川溪谷リバーティオ 45名
5月19日 安走会講習会(セルフレスキュー)
5月21日 山と溪谷取材
5月21日 対陸連対策会議(六花)
5月23日 一般財団法人日本山岳スポーツ協会 監査 福田都介会計事務所
5月26日 渋谷区トライアスロン連合総会
5月28日 (公社)東京都山岳連盟総会 国立利根川記念青少年総合センター
- ター
- 6月1日 2019年度一般財団法人日本山岳スポーツ協会定時評議員会理事会
6月1日 ハセツネエントリー 開始一般 10:11 ふるさと納税 10:16 〆切
6月2日 五日市龍山荘支払い、小峰健司現地対策打ち合わせ
6月5日 (株)双興通信社ハセツネ CUP 協力団体対策会議
6月5日~10日 トレイル世界選手権派遣 ポルトガル ミランダ・ド・コルヴォ

(選手役員帯同派遣 岸、長島)

- 6月 7日 ハセツネ CUP メインスポンサー対策会議
6月 11日 東京都山岳指導者協議会理事会
6月 13日 2019年度一般財団法人日本山岳スポーツ協会定時評議員会理事会
6月 16日 安走会講習会(読図実践 コース実走)
6月 17日~18日 関東地区指導者協議会総会 千葉幕張
- 6月 28日 (株)双興通信社ハセツネ CUP 対策会議
7月 7日 ハセツネ CUP 関連自治会対策会議
7月 8日 陸連面談
7月 11日 ハセツネ定例会
7月 26日 あきる野市役所訪問(市内公園許可申請のため)高尾公園の下見
五日市交流センター(第5回6回で使用の会議室申込&支払い)
8月 1日 8月日本山岳耐久レース実行委員会・定例会
8月 2日 RBS 対策会議
8月 2日 運営部・ダスキン使用調整会議
8月 3日 長尾茶屋へ挨拶訪問(11期大道寺さん)安走会
8月 5日 あきる野市長訪問、
8月 6日 双興会議(名月)
8月 13日 瀬音の湯宿泊申込全棟貸切
8月 15日 安全走行講習会(地図、運営マニュアル、マニアル資料※等)作業 坂上
8月 17日 小和田花火大会・東町の観音様お祭り 終了後 地元有志懇
談会
8月 18日 ふるさと工房軍道紙搬出
8月 20日 RBS社長室・新規開発プロジェクト奥村圭輔 懇談
8月 21日 第九消防方面本部訪問 救護部
8月 18~19日 ハセツネ CUP 安全走行講習会
8月 22日 (公社)東京都山岳連盟方針会議 (都岳連三役・原、高橋、宮地)
8月 23日 瀬音の湯・武田組浅間峠登山口整備使用申込・五日市小協力要請
8月 25日 ハセツネ CUP 事前通知ポスター貼付ハセツネ全地域入山口 25箇
所
8月 27日 ハセツネ CUP 周辺自治会要請文配付
8月 31日 福島寿産業 ハセツネ東北支援事業 福島県川俣町マニアル袋発注(加ハス)
8月 29日 双興田中会議 2020年30Kギアフェス対策会議
8月 30日 信越五岳応援 goods 点滅灯貸用発送(高橋)
8月 31日 事前大会ポスター貼付(高橋)
9月 3日 五日市警察、青梅警察、秋川消防署、八王子消防署、青梅消防署、奥
多摩消防署、公立阿伎留医療センター、要請 救護部
9月 13日 東京消防庁航空隊江東航空センター・立川航空センター、高尾警察署、要請
9月 29日 コース整備
9月 12日 ハセツネ定例会
9月 14日 五日市自治会協力依頼要請
9月 20日 双興通信社田中営業会議

9月29日	コース整備
10月3日	東京都環境局多摩環境事務所 ハセツネ CUP 関連最終調整
会議	
10月6日	コース整備
10月6日	あきる野市長選、村木英幸氏(62)が、沢井敏和氏(70)、を破り
初当選	
10月7日	環境省三頭山モニタリング前期作業 環境省自然保護官同
行	
10月9日	ハセツネ CUP 本部書記局作業(竹崎)・双興通信社田中営業
会議	
10月11日	最終部長会議(油屋)
10月12日	台風19号による27回大会は中止
10月13日	ハセツネ CUP コース安全指導啓発活動
10月14日	台風災害復旧作業・ハセツネ CUP 選手参加賞郵送作業
10月15日	桜澤美佐子氏葬儀 協会供花
10月16日	(株)コロンビア ハセツネ CUP 大会中止お詫び挨拶
10月27日	J A 遠藤・観光協会青年部・議会・協力会・ハセツネ中止お詫び挨拶
11月 2日～3日	台風災害復旧作業(五日市入野地区金比羅尾根の土砂崩れ作業)
11月 2日～3日	武藤昭氏語る会(葬儀) ハヶ岳太陽館
11月 8日	トレラン JAPAN・JUA 世界選手権派遣調整会議
11月10日	台風災害復旧作業(五日市小和田地区広徳寺参道側溝の土砂さらい)
11月14日	ハセツネ定例会
11月15日	ジェオ ハセツネ会議
11月16日	NES チャンピオンシップ表彰式(丹沢) 中止
11月17日	御嶽神社・駒鳥山荘・阿伎留神社中止お詫び挨拶
11月20日	ハセツネ運営部会議(京浜企業関連)
11月23日	山岳写真ASA創立50周年記念会
11月23日～24日	FunTrails100K Round 秩父&奥武蔵 中止
11月26日	日本山岳救助機構合同会社11周年祝賀会
11月28日	RBSスポーツカンファレンスランナーズ賞受賞式
12月 1日	醍醐駐在・醍醐、盆堀林道調査
12月 3日	トレラン JAPAN・日本陸上競技連盟合同会議
12月 6日	トレラン JAPAN 事務局会議 北丹沢山岳センター
12月 8日	奥多摩調査
12月11日	東京ハセツネクラブ総会(忘年会)目黒さつきビル
12月15日	荷田子峠～十里木峠調査
12月18日	トレラン JAPAN 世界選手権選考委員会

- 12月20日 五日市ムササビ荘Tシャツ搬入
- 12月25日 五日市警察署長会談 来住野利冉安協会長
- 1月 8日 (株)双興通信社新年会
- 1月10日 京浜企業新社屋落成式
- 1月13日 あきる野五日市新そばを食べる会(小和田地区新年会)
- 1月13日 トレイルランナーズ協会 TR福岡フォーラム 岸正夫
- 1月 8日 (株)双興通信社新年ハセツネ対策会議
- 1月10日 京浜企業新社屋落成式
- 1月13日 あきる野市小和田新年会
- 1月15日 ハセツネ定例会
- 1月16日 トレラン JAPAN 世界選手権選考会議
- 1月19日 しぶやニュー駅伝 ハセツネクラブ7チーム参戦(代々木公園)
40歳以上の部5位入賞
- 1月21日 東京都林道課→林道使用不許可通知
- 1月22日 戸倉城山対策 内倉財産区会長・戸倉キャンプ場・戸倉東自治会長 訪問
- 1月25日 都岳連新春のつどい
- 1月29日 あきる野市戸倉西部自治会臨時総会(ハセツネ 30K 暫定コース決定)
- 1月30日 日本山岳スポーツ協会臨時理事会(ハセツネ 30K 暫定コース変更決定)
- 1月31日 ハセツネ 30K 暫定コース・要項 発表
- 2月 1日 ハセツネ30K (RUNNET) Am10 エントリー開始 8分で定員締切
- 2月 2日 ゴロハチ林道対策 田中林業協議
- 2月 9日 コース整備 城山新道・ヨメトリ坂～小坂志林道作業
- 2月11日 東京ハセツネクラブ公式練習会 戸倉三山
- 2月11日 コース調査 小坂志林道～ゴロハチ林道
- 2月13日 ハセツネ定例会
- 2月21日 日本陸上競技連盟本部訪問
- 2月21日 小峰 健司会議、田中林業、醍醐自治会長
- 2月26日 ウッディコイケ訪問、グビ戸倉訪問
- 2月27日 RBSハセツネ 30K 対策会議
- 3月7日 ハセツネ 30K 開催・中止現地対策会議 岡田正則、遠藤弘之、岩崎清、野口信和、小峰健司、天野淳司、山崎勝、天野正昭、宮地由文
- 3月13日 ハセツネ 30K3月29日開催・中止決定(コロナ禍による)
- 3月15日 ハセツネ30K中止地元対策活動小峰氏同行(田中林業株式会社、瀬音の湯、乙津自治会乙津会長、戸倉財産区内倉会長、戸倉西部自治会田中会長、戸倉東部自治会渡辺会長、戸倉キャンプ場小峰所長、JAあきがわのらぼう部会乙戸会長、ふるさと工房野口会長、小和田自治会青木会長、ウラ戸倉、阿伎留神社連宮司)
- 3月19日 在 市 ハセツネ30K中止地元対策活動 藤田良雄氏同行(高尾警察関場駐遠藤氏、八王子醍醐自治会長、和田峠茶屋、檜原村役場総務課、五日市庁舎環境経済部観光商工課)
- 3月29日 ハセツネ 30K 大会・中止
- 4月 5日 小和田御嶽神社春の大祭(コロナ禍による中止)神事のみ (奉納)